

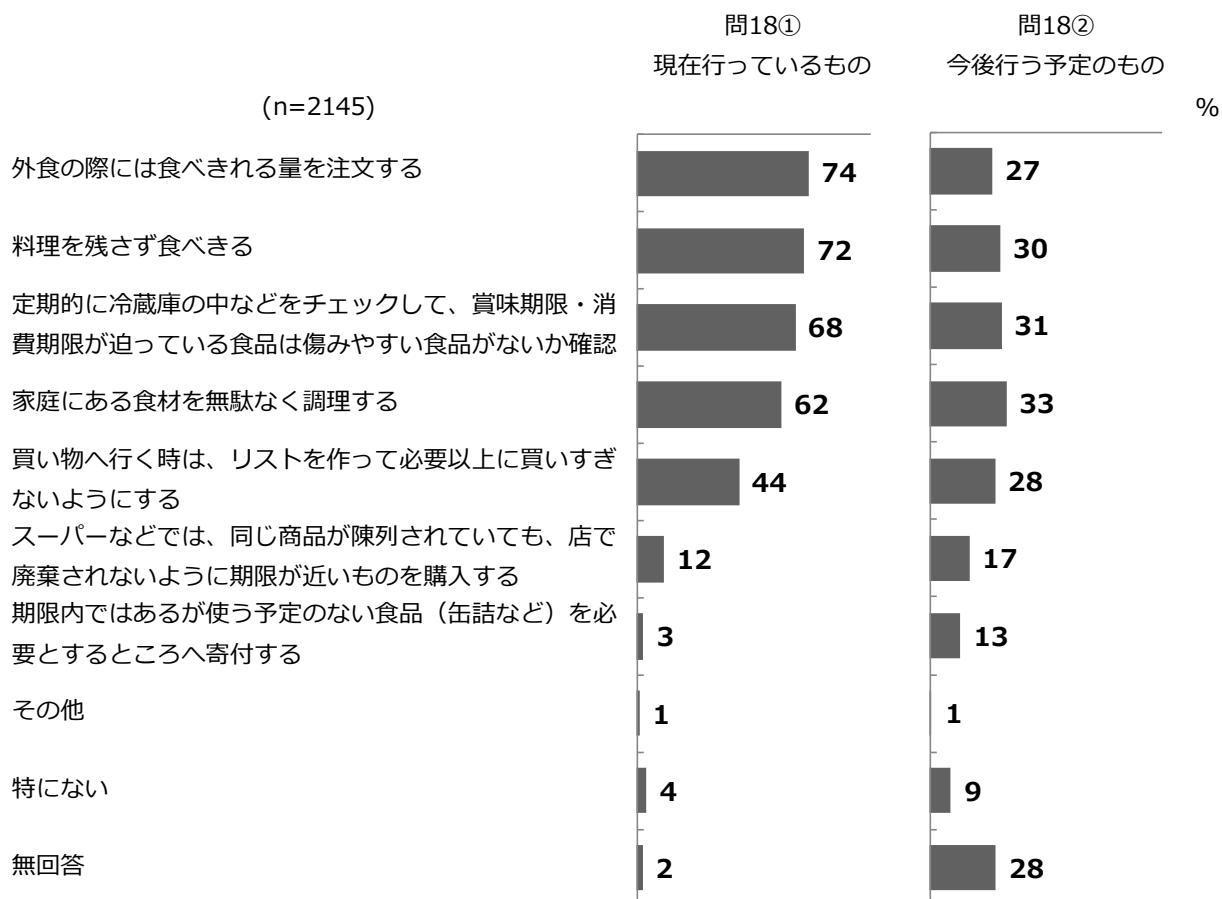
## 6 食品ロスの削減について

### (1) 食品ロス削減に係る取組経験・今後の取組意向

- ・現在行っている食品ロス削減での取組は、「外食の際には食べきれる量を注文する」(74%)が最も多く、次いで、「料理を残さず食べきる」(72%)、「賞味期限・消費期限が迫っている食品がないか確認する」(68%)、「家庭にある食材を無駄なく調理する」(62%)と続いています。また多くの回答が5割を超えていることから、日常生活の中で取り組みやすい食品ロスの取組みへの意識が高いことが伺えます。
- ・今後行う予定の取組と現在行っている取組を比較すると、「同じ商品が陳列されているも、期限が近いものを購入する」や「使う予定のない食品(缶詰など)を必要とするところへ寄付する」などは、今後行う予定との回答が、現在行っているとの回答を上回っています。

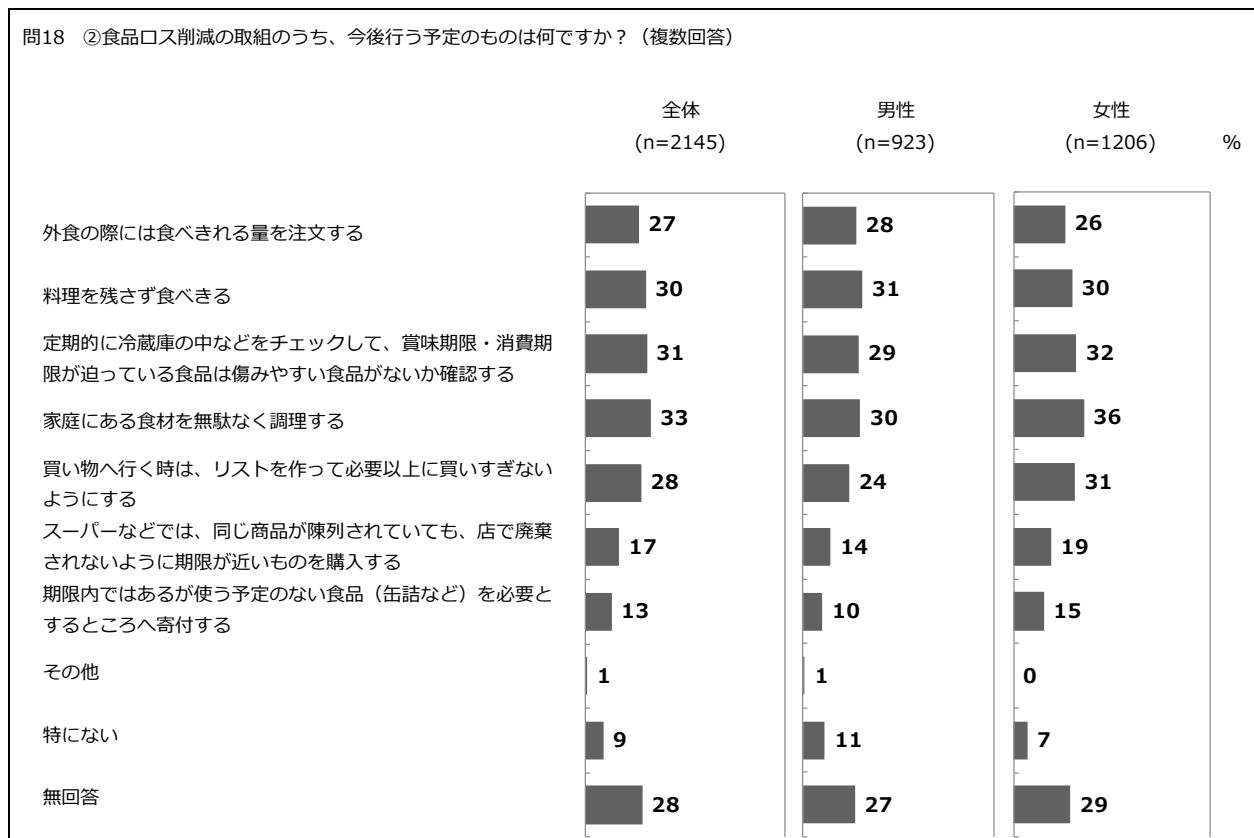
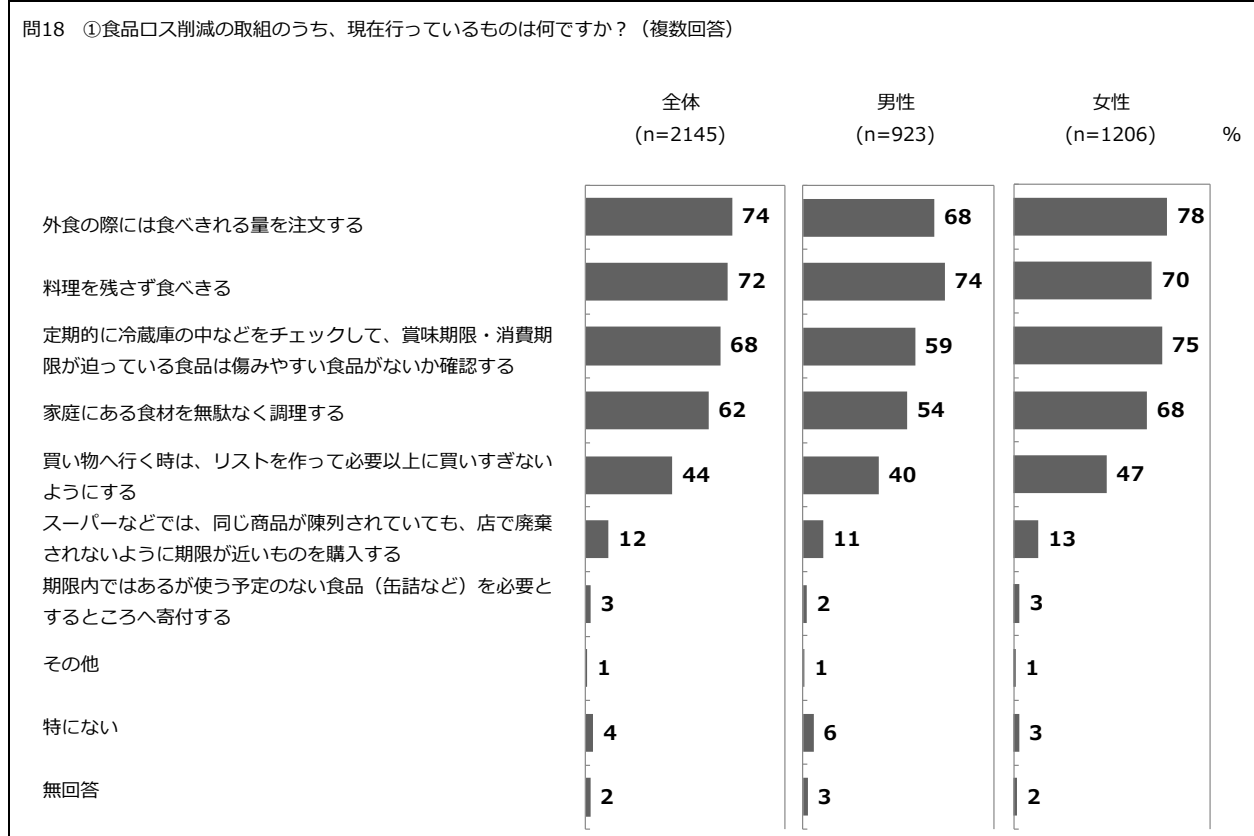
問18 ①食品ロス削減の取組のうち、現在行っているものは何ですか？(複数回答)

問18 ②食品ロス削減の取組のうち、今後行う予定のものは何ですか？(複数回答)



[性別 食品ロス削減に係る取組経験・今後の取組意向]

- ・現在行っている食品ロスでの取組をみると、「料理を残さず食べきる」は男性が高く、それ以外の項目は女性が高くなっています。
- ・今後行う予定の取組をみると、男性は「料理を残さず食べきる」、女性は「家庭にある食材を無駄なく調理する」が最も高くなっています。



(2) 食品ロス削減に係る取組を特に行っていない・行う予定がない理由

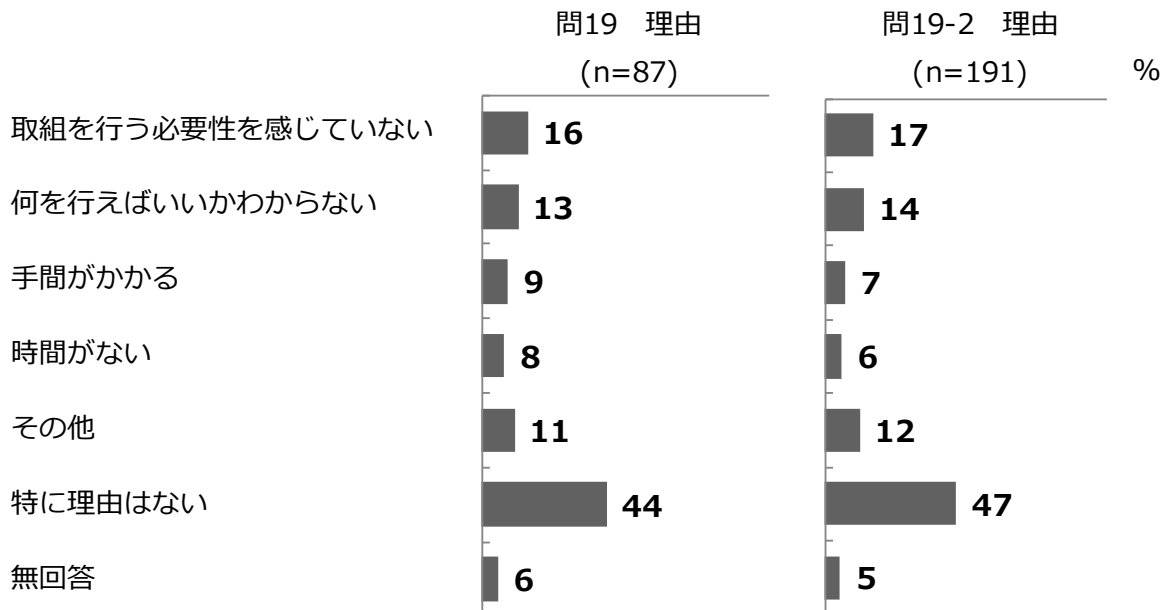
- ・現在行っている取組及び今後行う予定の取組について、上位より「特に理由はない」(44%・47%)、「取組を行う必要性を感じていない」(16%・17%)、「何を行えばいいかわからない」(13%・14%)となっています。

問18①で「特にない」と回答した方のみ

問19 問18①で「特にない」の理由は何ですか？(複数回答)

問18②で「特にない」と回答した方のみ

問19-2 問18②で「特にない」の理由は何ですか？(複数回答)



# 減らそう! 「食品ロス」

本来食べられるにもかかわらず、食べ残しや期限切れなどの理由により廃棄されている食べ物を「食品ロス」と言います。

横浜市では、年間  
約10万5千トンの  
食品ロスが出ています。



これは一人当たり  
約28キログラム、  
約22,000円分に  
相当します。

今日からできる食品ロスを減らす工夫

- 日頃から冷蔵庫を整理整頓しよう！  
冷蔵庫内が整頓されていると、使い忘れなどによる廃棄を防げます。
- 買い物メモを作ろう！  
必要なものをリストアップして、計画的に買い物をしましょう。
- 食べきれぬ量を作ろう！  
人数に合わせて、食べきれぬ量を作りましょう。
- フードドライブを活用しよう！  
ご家庭で使い切れない食品をフードバンク団体や社会福祉協議会に寄贈し、食べ物を必要としている方へ提供します。

最新のフードバンク団体情報

